

市職労退職者の会

だより
No.43
2018. 3. 20.

- ① 協力お願いします
高齢者乗車券の制度拡充を求める請願
- ② 安倍9条改憲に反対する全国統一署名

〈第6回歴史散歩〉

唐津街道 赤間宿を歩く



梅の花から桜の花へと、春本番の便りが届き始めました。さて5月恒例の歴史散歩は、街道シリーズ第3弾として唐津街道の宿場町として栄えた宗像市の『原宿〜赤間宿』まで約5キロの道をゆっくりと歩きます。

筑前福岡藩は6筋の街道があり27ヶ所の宿場町が設けられています。長崎街道は「筑前6宿」、唐津街道は「筑前21宿」と呼ばれています。赤間宿は筑前宿の一つで江戸時代から明治期にかけて宗像地方の物資の集積地として栄えました。街道筋にはいまの古民家などが多く立ち並び、街並み保存も兼ねたイベントなどが年間を通して行われています。

日時 5月24日（木）

集合 西シ銀本店前9時15分、蔵本24分

（15分発 博多埠頭行き↓蔵本乗換↓光岡）

内容 午前11時〜12時（昼食）

街道 南郷原町
午後13時〜15時

街道 赤間宿

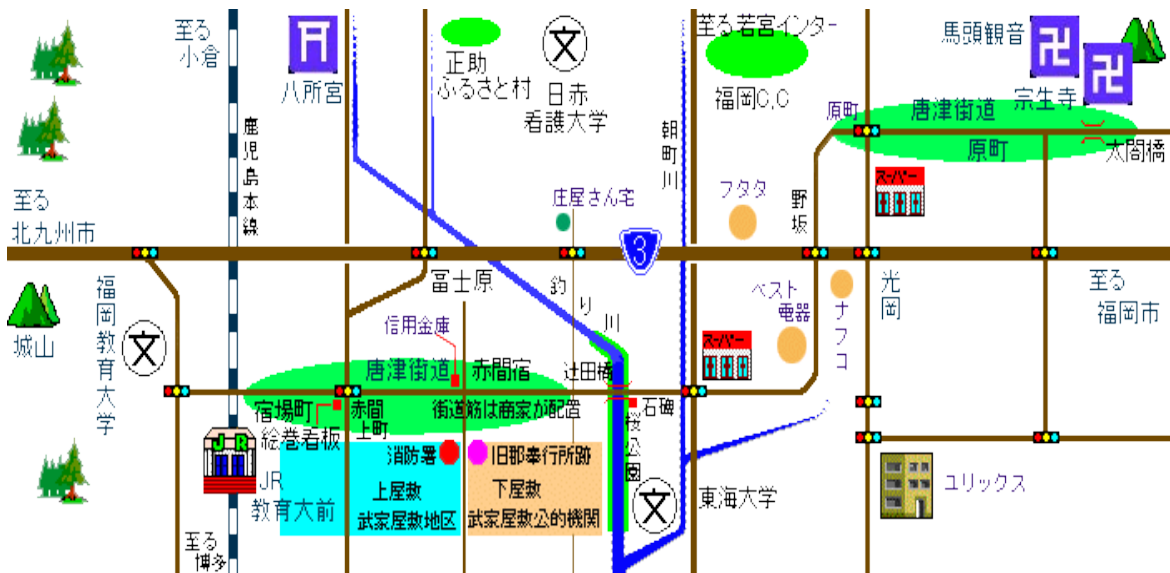
交通費 往復2000円

申込締切 五月三十一日まで書記局

電話 711 4940

Fax 714 4013

唐津街道原町〜赤間宿案内図



第十回総会と作品展の報告

市職労退職者の会は1月20日午前11時から45名の会員の皆様の出席で第10回総会を開催しました。



初めに岡田会長から「福岡市職労退職者の会が発足から10年を迎えることが出来たのは、会員の皆様、市職労役員会の皆様からの温かいご支援・ご協力による賜物であり厚くお礼を申し上げます。

10周年を記念し福岡市文学館（赤レンガ館）で『趣味の作品展』を開催しています。各会員が展示されています。是非、来館してください。」

また、市職労職労執行委員会を代表して辻永書記長から十周年の祝辞とともに福岡市職労退職者の会に対して「のぼり旗」（写真）が贈呈されました。

続いて、総会議事に入り長峰幹事を議長に選出したあと、横多事務局長から1年間の活動内容と新年度の活動方針などが報告・提案されました。



活動内容について「バスハイクの参加費が高くなっている。コースや場所、バス会社の選択などさらに工夫が必要だ」「歴史散歩は楽しみにしているので続けてほしい」「会員の趣味を生かした交流が進むといいのでは」などの意見・感想などが出され、経過報告と活動方針について全員の拍手で承認されました。

総会後は懇親会に移り、久しぶりに顔を合わせ互いの元気な姿に喜び合う笑顔があふれ、お酒を酌み交わしながら昔話に花が咲いていました。

〈趣味の作品展〉 セカンドライフ・ギャラリー

「市職労退職者の会」

の十周年記念事業として一月十八日（木）から二十一日（日）まで開催した趣味の作品展には、会員の皆さんや家族・友人の方々などの来場がありました。

赤レンガ館には、開場時間の朝10時から夕方7時まで多くの方々に来場いただき、4日間で合計250人程の



方々が熱心にご覧いただきました。来場者からの感想には、「大作ぞろいでビックリしました。第1回目の開催と聞いて驚きました。素敵な作品ばかりで、会場の雰囲気と相まって優雅なひと時が過ごせました」「退職者の方々のチャレンジに私も何かにチャレンジと心を後押しされました」「楽しませてもらえました。久しぶりで、皆さん退職後もがんばってあるんだなと元気が出ました」などの感想が寄せられました。作品展にご協力くださいました出展者の皆さん、ご来場いただきました会員・家族・友人の皆様ありがとうございました。

第2回目以降の開催につきましては、別紙のとおりに会員の皆様へのアンケート調査なども行って検討することとしています。皆様のご協力をよろしく願います。